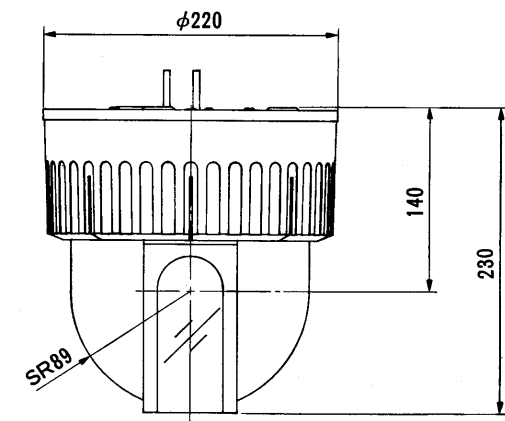


ELMO

エルモプログラム型雲台 TDN403

取扱説明書

外観



単位：mm

ELMO 株式会社 エルモ社

ビジュアル・コミュニケーションをシステムで提案

本社	名古屋市瑞穂区明前町6番14号	☎(052)811-5131	〒467
東京本部	東京都港区三田3丁目7番16号	☎(03)3453-6928	〒108
東京支店	東京都港区三田3丁目7番16号	☎(03)3453-6471	〒108
横浜営業所	横浜市保土ヶ谷区岩井町11番地ダイアナプラザ保土ヶ谷4階	☎(045)333-9142	〒240
大阪支店	大阪市中央区東高麗橋2番4号	☎(06)942-3221	〒540
名古屋支店	名古屋市瑞穂区明前町6番14号	☎(052)824-1571	〒467
九州営業所	福岡市博多区下川端町10番10号	☎(092)281-4131	〒812
北海道営業所	札幌市北区北12条西2丁目4番地	☎(011)717-7221	〒001
仙台営業所	仙台市青葉区中央4丁目10番14号 エノセーフビル1階	☎(022)266-3255	〒980
広島営業所	広島市中区中町8番12号 広島グリーンビル5階	☎(082)248-4800	〒730
海外現地法人	デュッセルドルフ、トロント、ニューヨーク		

6XINFCE01 A

仕様


電 源	AC100V±10% 50/60Hz	
消 費 電 力	15W	
撮 像 素 子	1/3インチ カラーCCD	
有 効 画 素 数	水平768 垂直494	
撮 像 サ イ ズ	水平4.88mm 垂直3.66mm	
操 作 方 式	2 : 1 インタレース	
走 査 周 波 数	水平15.734kHz 垂直59.94Hz	
同 期 方 式	専用コントローラによる外部同期	
解 像 度	水平450TV本	
S / N	48dB以上	
標 準 被 写 体 照 度	250lx (F1.8 白熱灯)	
最 低 被 写 体 照 度	51lx 感度アップ時 (F1.8 白熱灯)	
A G C	内蔵	
感 度 ア ッ プ	有り (制御機能付コントローラSC-824より制御)	
ホ ワ イ ト バ ラ ンス	自動追尾	
逆 光 補 正	有り (制御機能付コントローラSC-824より制御)	
フ リ ッ カ ー 補 正	有り (制御機能付コントローラSC-824より制御)	
ケ ー ブ ル 長 補 正	有り (制御機能付コントローラSC-824より制御)	
レ ン ズ	ズ ー ム 比	10倍
	焦 点 距 離	f=5.8~58mm
	絞 り 値	F1.8~2.7
雲 台	水平回転速度	プリセット時最大:約120°/s、マニュアル時:約3°/s、約24°/s
	パン回転範囲	±180°
	チルトスピード	プリセット時最大:約80°/s、マニュアル時:約1.5°/s、約12°/s
	チルト回転範囲	0°~90° (水平~真下)
セ ン サ ー 入 力	2入力、最大64入力 (センサーユニットSU-403D接続時)	
外 観 色	白	
外 形 寸 法	直径220mm 高さ230mm	
質 量	約4.5kg	
動 作 周 囲 温 度	-10℃~50℃	
動 作 周 囲 湿 度	30%~90%	


安全上のご注意

安全にお使いいただくために一必ずお守りください


この「取扱説明書」および製品(本機)への表示では、本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。ご使用前によく読んで大切に保管してください。


次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。


 **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

 △は、注意(警告を含む)を示します。
具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。
左図の場合は、「感電注意」を示します。

 ⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。
具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。
左図の場合は、「分解禁止」を示します。

 ●は、強制(必ずすること)を示します。
具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。
左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜け」を示します。

⚠警告

万一、煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。



注意 プラグを抜く

万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



プラグを抜く

万一、異物が機器の内部に入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。(特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。)



プラグを抜く

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店に修理をご依頼ください。



プラグを抜く

万一、機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



プラグを抜く

電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



注意

設置作業時以外は、機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは、外さないでください。内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。



分解禁止

機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



分解禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



禁止

表示された電源電圧(交流100V)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



禁止

機器に水が入ったりしないよう、またぬらさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



禁止

⚠警告

電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。(コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。)



禁止

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。



禁止

風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、同軸ケーブルや電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。



接触禁止

電源プラグの刃や取付面にほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、ほこりをとってください。電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。



注意

機器は回転運動等を行います。回転部に手や指を近づけないでください。けがの原因となることがあります。



禁止

⚠注意

湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



禁止

調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



禁止

電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



禁止

⚠ 注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。



移動させる場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、機器間の
接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、移動してください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
感電の原因となることがあります。



機器を長時間、ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜い
てください。



設置および配線工事には経験と技術が必要ですので販売店にご相談ください。



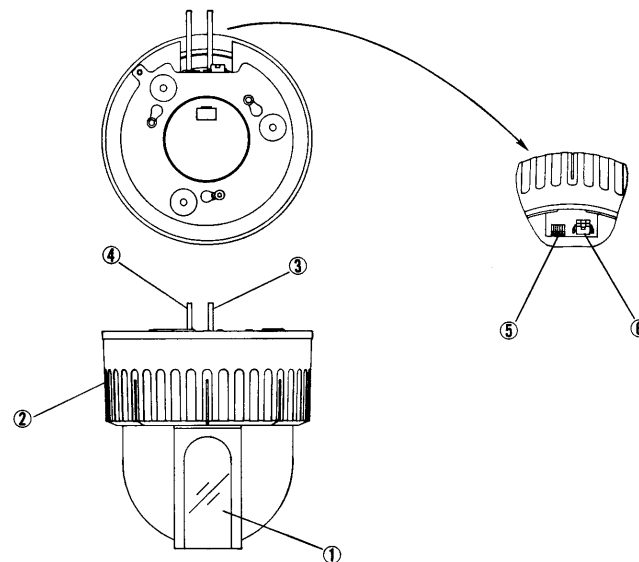
レンズで太陽を見ないでください。目を傷めたり、失明する場合があります。太陽光な
ど強い光の当たる場所に置かないでください。光が焦点に集まって火災になる場合があ
ります。



カメラキャップや付属品を口に入れたり、飲み込まないでください。
けがや窒息の危険があります。

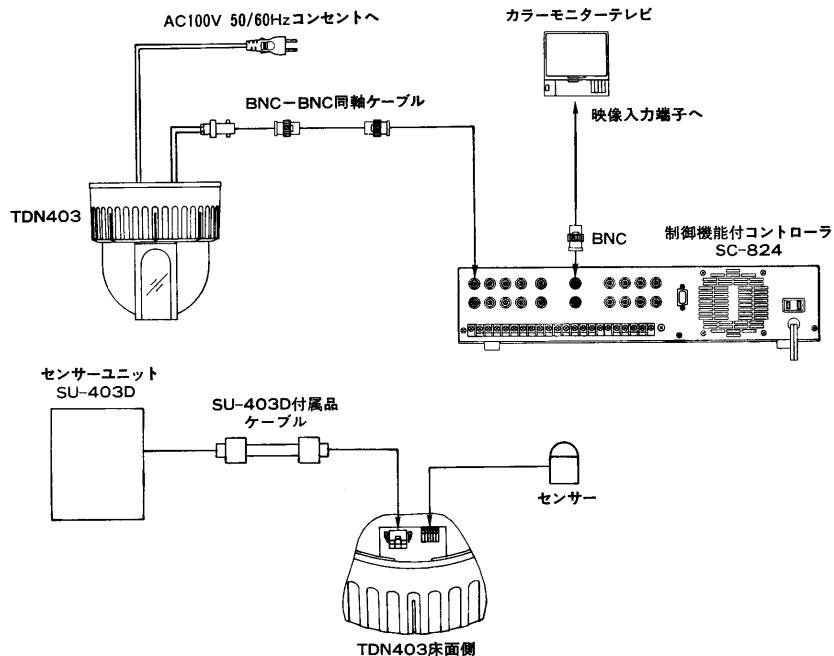


各部のなまえと働き



- ① レンズ部
カメラのレンズが内蔵されており、回転部となります。
ただし、レンズは交換できません。
- ② カメラ本体
- ③ 電源コード
AC100V、50/60Hzのコンセントに接続してください。
- ④ BNCケーブル
同軸ケーブルにて、別売りの当社製制御機能付コントローラSC-824のカメラ接続端子②と接続してください。
- ⑤ センサー入力端子
別売りのセンサーが2個まで接続できます。
使用できるセンサーは、無電圧・メーク接点型のタイプだけです。
- ⑥ センサーユニット接続端子
別売りの当社製センサーユニットSU-403Dを接続することにより、最大64個のセンサーに接続することができます。

接続のしかた



1. 制御機能付コントローラSC-824との接続のしかた

TDN403のBNCケーブル④と制御機能付コントローラSC-824のカメラ接続端子②とを同軸ケーブルで接続してください。

2. センサーとの接続

センサー入力端子⑤にセンサーを接続してください。

(注) 使用できるセンサーは、無電圧・メーク接点型のタイプだけです。

3. センサーユニットSU-403Dとの接続

センサーユニット接続端子⑥に、当社製センサーユニットSU-403Dを専用コネクタにて、接続してください。

最大64個のセンサーが、接続可能となります。

(注) センサー入力端子⑤とセンサーユニット接続端子⑥とは同時には使用できません。

センサーユニット接続端子⑥が接続されている場合には、こちらが優先されます。

4. 電源の接続

他のすべての接続が終わってから、電源コード③を、AC100V、50/60Hzのコンセントに接続してください。

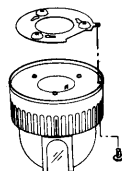
(注) 制御機能付コントローラSC-824およびセンサーユニットSU-403Dの詳細については、それぞれの取扱説明書をお読みください。

接置のしかた

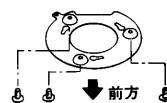
＜ご注意＞

本機は、高速回転を行うため、振動等の条件を考えて取り付けは十分な強度を持った場所に取り付けてください。もし、強度が不十分な場合、振動等によりモニター上で画面ぶれが発生したり、最悪の場合、落下等の危険があります。

本機は、屋内にてご使用ください。屋外には、設置しないでください。



1. 本体から取り付けネジ1本をはずして、天井取付板をはずします。

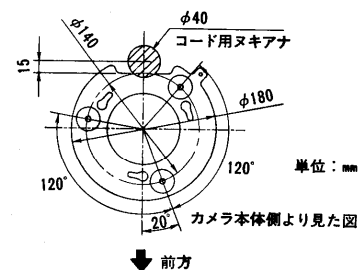


2. 天井取付板を型紙として、天井に取付ねじ用の穴位置を3ヶ所マーキングします。

(注1) このとき、カメラを向きたい方向を矢印の前方方向に合わせてください。

(注2) コードを天面から出す場合は、コード用抜き穴をあけてください。穴寸法は、φ40です。

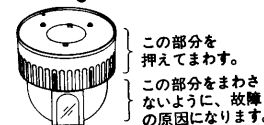
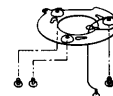
(注3) コードを側面から出す場合は、カメラ本体側面を切り欠いて、コードを出してください。



3. 付属のSUSワイヤを通して、取付ねじ (M6×3本) で天井取付板を取り付けてください。

4. SUSワイヤをカメラ本体に取付後、カメラ本体を天井取付板に取り付めます。

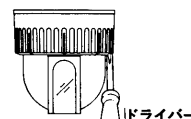
(注) 右に約15°回すと止まります。



5. 付属の取付ねじ (1本) で取り付けます。

(注) このねじの取付は必ず行ってください。

そのまま使用すると、カメラの落下等の原因となる場合がありますので、ご注意ください。



操作方法について

1. 設置・接続を完全にすませたら、誤接続がないか十分に確認してください。
電源コードを接続しますと、所定のセットアップ動作をします。(約45秒間)
2. 制御機能付コントローラSC-824の電源スイッチ①をON(入)にします。
3. 本機の操作は、すべて制御機能付コントローラSC-824から行います。
操作方法の詳細については、制御機能付コントローラSC-824の取扱説明書をご参照ください。

センサーの取り付けかたおよび操作について

センサーは、直接本機に取り付ける方法(最大2個接続可)と、当社製センサーユニットSU-403Dを介して接続する方法(最大64個接続可)があります。

(注) 両者を同時に使用することはできません。(自動判別しSU-403Dを優先します。)

1. センサーを直接本機に接続する場合

下図の様に、センサーからの配線を、センサー入力端子⑤に接続してください。

接続は、配線の先を約10mmほどむき、センサー入力端子⑤のコネクターのつめを押しながら挿入し、つめを離せば固定されます。(適合電線AWG22~28)

NC：使用しません。

- ①：センサー(1)と接続してください。プリセット位置番号1に対応
- ②：センサー(2)と接続してください。プリセット位置番号2に対応

2. センサーユニットSU-403Dを介して接続する場合

下図の様に、センサーユニットからのSU-403Dからの配線を、センサーユニット接続端子⑥に接続してください。

(注) 詳細については、センサーユニットSU-403Dの取扱説明書をご覧ください。

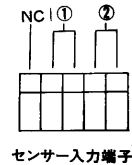
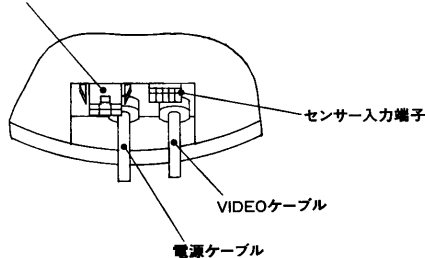
センサー入力があった場合、制御機能付コントローラSC-824で設定したプリセット位置番号に対応した、プリセット位置にカメラを駆動します。

同時に、SC-824にも信号を送り、設定に従ったアラーム動作を行います。

アラーム復帰後は、通常動作に戻ります。

(注) センサーについては、制御機能付コントローラSC-824の取扱説明書もよくお読みください。

センサーユニット接続用コネクタ



保証と修理サービスについて

●保証書について

保証書は販売店からお渡ししますから、必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みのうえ大切に保管ください。

保証期間…お求めの日から一年間です。

●保証期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。保証書の記載内容により、販売店が修理いたします。

●ご連絡していただきたい内容

- ご住所・ご氏名・お電話番号
- ご購入日(保証書をご覧ください。)
- 故障内容
- 異常の状況(できるだけ詳しく。)

●保証期間経過後、修理を依頼されるときお買い上げの販売店に、まずご相談ください。

修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

●保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の点については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

愛情点検

●長年ご使用の機器の点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により配線が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



このような
症状は
ありませんか

- 電源スイッチを入れても映像が出ない。
- コードを動かすと通電しないことがある。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像が消えない。



ご使用を
中 止

故障や事故防止のため、
スイッチを切り、コンセントから
電源プラグをはずして
必ず販売店にご相談ください。